

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	事故
2. 体験した事例の名称	ヘリ離着陸に伴う、消防車フロントガラス損傷。
3. 体験した事例の中心的要素	ヘリ離着陸に伴う、ダウンウォッシュ及び振動損傷
4. 体験した事例の原因・理由	ヘリ離着陸場と消防車の保安距離不足。

【体験した事例の直接的な原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成28年10月27日 午前11時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：小学校グラウンド
4. 体験した事例の種類	
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	その他：消防車フロントガラス損傷
7. 事例体験時の活動	演習訓練、[その他:総合防災訓練]
8. （7の活動中）どのような作業中に発生したか	その他：ヘリ離着陸誘導中
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[56]歳、勤続年数[36]年、現場経験年数[36] 年、階級[消防司令補] 同様の活動 [数年に1度程度]、任務 [複数隊の隊長]
○当事者B	年齢[27]歳、勤続年数[5]年、現場経験年数[5] 年、階級[消防士] 同様の活動 [数年に1度程度]、任務 [機関員]
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[] 年、階級[] 同様の活動 [], 任務 []
○その他(当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生時の経過。

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	訓練担当者	ヘリ離着陸に伴う車両配置	
経過2	消防車隊長	車両の駐車位置指示	
経過3	消防車機関員	指示位置に車両移動	
経過4	ヘリ離着陸	離着陸時のヘリの振動・ダウンウォッシュ	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

その他 : 車両に誰も乗車していなかった。また車両周辺に人がいなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

今後は車両とヘリ離着陸場との保安距離を確実にとる。隊員全員で確認する。

○装備・資機材の対策について

訓練開始前に資機材を全隊員で確認する。

○活動環境の対策について

活動の障害がないかなど、活動前に確認する。

○指揮・情報伝達の対策について

無線等フルに活用し情報伝達を確実に行う。